



レクドナルド part1



R8.2.13(金)
ひまわり組

夏にフライドポテト屋さんを経験してから友だちと一緒にジュースやポテト、ハンバーガーを作つてハンバーガー屋さんごっこを楽しんでいます。蓮代寺こども園の恒例行事！？の『レクドナルド（18日）』が今年もあることを知った子どもたち！「やつたー！」「やりたい！」と店員になる気満々。給食の先生に協力してもらい、ひまわり組が中心となって計画してみることにしました。

メニューを考える

まずは、メニューを考えました。「ハンバーガー」「ナゲット」「ポテト」「ジュース」とハンバーガー店をイメージして意見を出していました。中には、「シェイク」という声もありましたが、「シェイクは給食の先生が用意するの大変やし、ジュースの方がいいと思う」と作る先生のことも考える声が聞かれ、飲み物は「ジュース」に決まりました。

内容を考える

どうやって知らせる？→チラシ・放送

必要なものは？→チケット・看板・レクドナルドの帽子

他にも「小さい子にも売りに行きたい」と話し、りす組・ちゅうりっぷ組にもお客様に来てもらう事にしました。どこのクラスを担当するかの話し合いでは、兄弟のクラスに行きたい子もいれば、どっちでもいいよと言う子もあり、すんなり担当が決まりました。

りす組は、ランチルームまで行くのは大変では？ということでお部屋に出張販売に行くことにしました。「ポテトは、配つてあげる。」「ジュースは販売機で売る。」「ボタン押してね」「ぽてとでーす」などの声掛けも子どもたちで考えました。

ちゅうりっぷ組の子は、いつも保育室で食べているのですが、ランチルームで食べてもらうことにしました。そして販売する店員だけでなく、案内する人も必要だという声が出て、ちゅうりっぷ組の子が楽しく嬉しい気持ちになるようにニコニコな顔で案内しようと素敵な声も聞かれました。

また、放送チームは、「ドキドキするけど頑張ろう！」と気合十分に放送の内容を考えました。



帽子やチケット、チラシ、看板なども子どもたちで作りました。友だちとアイディアを出し合い、お互いの意見を受け入れながら話し合いを自分たちで進める姿がたくさん見られました。レクドナルド当日は、みんなで協力して大成功しますように☆